

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成27年3月19日(2015.3.19)

【公開番号】特開2015-24343(P2015-24343A)
【公開日】平成27年2月5日(2015.2.5)
【年通号数】公開・登録公報2015-008
【出願番号】特願2014-227209(P2014-227209)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成27年1月29日(2015.1.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外周面に複数の図柄が設けられたリールを備え、所定の開始操作に基づいてリールを回転させ、所定の停止操作に基づいてリールを停止させる遊技が実行可能な回胴式遊技機において、

特定図柄の停止表示を可能とする特定役を含む複数の遊技役から当選役を決定するための役抽選を行う役抽選手段と、

遊技の進行が遅延する遅延状態を制御する遅延状態制御手段と、を備え、

特定の条件が満たされた後の所定の遊技において、遅延状態を発生可能とすることを特徴とする回胴式遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の回胴式遊技機において、

前記特定の条件は、前記特定役の当選または入賞であることを特徴とする回胴式遊技機

。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上述した課題の少なくとも一部を解決するために、本発明の回胴式遊技機は次の構成を採用した。すなわち、

外周面に複数の図柄が設けられたリールを備え、所定の開始操作に基づいてリールを回転させ、所定の停止操作に基づいてリールを停止させる遊技が実行可能な回胴式遊技機において、

特定図柄の停止表示を可能とする特定役を含む複数の遊技役から当選役を決定するための役抽選を行う役抽選手段と、

遊技の進行が遅延する遅延状態を制御する遅延状態制御手段と、を備え、

特定の条件が満たされた後の所定の遊技において、遅延状態を発生可能とすることを特

徴とする。

また、前記特定の条件は、前記特定役の当選または入賞であることを特徴とする。